

中論講義 下

たちかわ むさし

立川武蔵著

▼46判・上製カバー・310頁・定価三、八五〇円

2025年4月刊行



龍樹の論法とは、いかに形式論理学によるものだったのか。『中論』の偈一つひとつを丁寧な解説して、龍樹の論法を解明する。

【目次】

- 第一六章 束縛と解脱の考察
 - 第一七章 行為と結果の考察
 - 第一八章 我と無我の考察
 - 第一九章 時の考察―過去・現在・未来―
 - 第二〇章 結合の考察―因と縁―
 - 第二一章 生成と消滅の考察
 - 第二二章 如来と構成要素の考察
 - 第二三章 錯誤と真実の考察
 - 第二四章 最高真理と世間的真理の考察
 - 第二五章 涅槃の考察―存するものと無―
 - 第二六章 十二因縁の考察―
―仮説としてのアビダルマ教説―
 - 第二七章 誤った見解の考察
- 略語および文献

◆著者略歴

立川武蔵（たちかわ むさし）

一九四二年、名古屋生まれ。名古屋大学文学部卒。文学博士（名古屋大学）。Ph.D.（ハーバード大）。名古屋大学文学部教授、国立民族学博物館教授、愛知学院大学教授を経て、現在、国立民族学博物館名誉教授。専門はインド学・仏教学。著書に『中論の思想』（法蔵館）、『空の思想史』『日本仏教の思想』『ブディスト・セオロジー』（5巻）（講談社）、『マンガラ観想と密教思想』『三人のブツダ』（春秋社）、『最澄と空海』『死と生の仏教哲学―親鸞と空海を読む―』（KADOKAWA）など。

◎好評既刊

たちかわ むさし
立川武蔵著

中論講義 上

▼46判・上製カバー・328頁・定価三、八五〇円

注文書	
(書店印)	
様	ご担当
冊	
法蔵館	立川武蔵著
定価三、八五〇円	中論講義 下
ISBN: 978-4-8318-2484-4 C3015	
お住所	お名前
お電話	

ご注文はFAX:075-371-0458

法蔵館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
<http://www.hozokan.co.jp> info@hozokan.co.jp

仏教・哲学